# 【短報】日本産Optioservus maculatus種群の和名について

日本産マルヒメドロムシ属 Optioservus は最近まで 5 種が知られていた. Kamite (2015) によりツヤヒメドロムシ O. nitidus Nomura およびヨツモンヒメドロムシ O. rugulosus Nomura を除く本属の種に対し O. maculatus 種群が提唱され, 6 新種を含む 9種に整理された. Kamite (2015) では和名の提唱がされていないため、ここに提唱しておきたい.

## ハガマルヒメドロムシ

Optioservus hagai Nomura, 1958

分布:本州(鳥取県,広島県,島根県),九州(福岡県).

### ツルギマルヒメドロムシ(和名新称)

Optioservus inahatai Kamite, 2015

分布:四国(徳島県).

和名はタイプ産地の剣山に因む.

# ムナミゾマルヒメドロムシ(和名改称)

Optioservus maculatus Nomura, 1958

分布:本州(中部地方以東).

本種にはセアカヒメドロムシの和名があてられていたが、Kamite (2015) によりタイプシリーズに2種含まれていることが判明した.今後の混乱を防ぐため和名を改称した.和名は本種の前胸背板の中央溝が深いことに因む.

#### ダイセンマルヒメドロムシ (和名新称)

Optioservus masakazui Kamite, 2015

分布:本州(鳥取県,岡山県).

和名はタイプ産地の大山に因む.

# スネグロマルヒメドロムシ (和名新称)

Optioservus occidens Kamite, 2015

分布:本州(中部地方以西).

和名は脛節が赤いスネアカヒメドロムシに対して、本種の脛節が黒いことに因む. なお、岐阜県昆虫分布研究会(編)(2015)において *Optioservus* sp. 2 スネグロマルヒメドロムシ(仮)として記録した種は本種に該当する.

#### タテスジマルヒメドロムシ (和名新称)

Optioservus ogatai Kamite, 2015

分布:本州(関東地方以西),四国(徳島県,愛媛県,高知県),九州(福岡県,大分県).

和名は本種の上翅点刻列の条線が深いことに因

む. なお, 岐阜県昆虫分布研究会(編)(2015)において *Optioservus* sp. 3 タテスジマルヒメドロムシ(仮)として記録した種は本種に該当する.

#### ツヤケシマルヒメドロムシ (和名新称)

Optioservus sakaii Kamite, 2015

分布:四国(愛媛県), 九州(福岡県, 宮崎県). 本種は長らくセアカヒメドロムシ *O. maculatus* と て扱われてきたが Kamite (2015) により新種と

して扱われてきたが、Kamite (2015) により新種として記載された. 今後の混乱を防ぐため和名を新称した. 和名は本種の上翅がツヤ消しとなることに因む.

# スネアカヒメドロムシ

Optioservus variabilis Nomura, 1958

分布:本州(中部地方以東).

# コマルヒメドロムシ (和名新称)

Optioservus yoshitomii Kamite, 2015

分布:本州(関東地方以西).

本種は長らくセアカヒメドロムシ O. maculatus として扱われてきたが、Kamite (2015) により新種として記載された. 今後の混乱を防ぐため和名を新称した. 和名は本種群の中で本種が比較的小型であることに因む. なお、岐阜県昆虫分布研究会(編)(2015) において Optioservus sp. 1 セアカヒメドロムシとして記録した種は本種に該当する.

未筆ながら、日本産マルヒメドロムシ属 Optioservus の和名についてご意見をいただいた故 緒方健氏、和名の提唱を勧めていただいた福岡県 保健環境研究所の中島淳博士、本稿をご校閲いた だいた愛媛大学ミュージアムの吉富博之博士およ びホシザキグリーン財団の林成多博士に厚くお礼 申し上げる.

#### 引用文献

岐阜県昆虫分布研究会(編), 2015. 岐阜県昆虫目録 III コウチュ ウ目 . 786 pp. 新日本法規出版, 名古屋 .

Kamite, Y., 2015. Revision of the genus *Optioservus* Sanderson, 1953, part 2: The *O. maculatus* species group (Coleoptera: Elmidae). Koleopterologische Rundschau, 85: 197–238.

(上手雄貴 467-8615 名古屋市瑞穂区萩山町 1-11 名古屋市衛生研究所)